# 【ふじみこども園】
# とうきょう すくわくプログラム

## 2. 荒木田土を 粘土にしよう

令和８年９月９日

とうきょう すくわく プログラム
こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

池作り 本格始動！昨年度も虫を呼び込む園庭作りに力を貸していただいた「株式会社スマートエデュケーション」の方を池作りのプロとしてお呼びし、池作りについてアドバイスをいただきながら進めていくことにしました。

今回は、掘った穴にかぶせたシートの上から、土を貼り付けていく作業です。ふぁいと組の子どもたちは、荒木田土をこねて柔らかくして、空気を抜いていく活動を通して、池作りに関わっていきました。

実は1学期に泥団子作りで荒木田土に親しんでいた子どもたち。コツも分かっている様子です。土の感触を楽しみながら、みんなで協力して土をこねます！

まずは、大量の土をトラックから落とすところを見せていただきました。



「探究」の姿

「何キロ？！」と重さに関心をもって聞く姿がありました。“ドシーン！”と大きな音をたてて荒木田土が地面に落とされると、「おお一！」と歓声があがり、これからの活動に意欲や好奇心が高まった様子がありました。



土の中の空気を抜くことで、池の水が漏れないようにするために、手や足を使ったり、木槌で叩いたりして土をこねていきました。

「探究」の姿

荒木田土をこねて柔らかくしていくと、光沢が出てくることに気付いた子どもたちの姿がありました。「ピカピカになってきた」「テカテカしてる」と違いに気付いて言葉にしていました。

余った荒木田土をいただけたので、泥団子作りが再燃！次の日から、また荒木田土の特性を活かした「ピカピカの泥団子」作りに夢中になっている姿が見られています。活動のおかげか、１学期よりもこねるのが上手になりました✨



いよいよ池作りが始動し、活動や池作りの工程に関心が高まっています。→次回へ続く